



小津中だより

令和 7年 3月24日
泉大津市立小津中学校
校長 高橋 敏也

学校教育自己診断 ご回答ありがとうございました

令和6年度 学校教育自己診断（生徒）経年比較

R6 学校のコンパス(小津中生が卒業時にめざしたい姿)

- ① 自芯をもつ → 「踏み出す」をくりかえして身につけた自信と自分の芯
- ② 認め合う → 周りを見て考え、人のために行動できる
- ③ 「やわらかさ」で0から1を創る → 遊びを学びに・学びを遊びに

①自芯をもつ		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
1	先生は生徒を、サポートしてくれる	96	97	+1
2	仲間と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	95	95	+0
3	授業や行事などで、色々なことにチャレンジできた	95	92	-3
4	授業(共創を含む)や行事での活動や人との関わりを通して、自分自身の「好きなこと」についての考えが広がっている	94	92	-2
5	家で自分で計画を立てて勉強をしている(学校の授業の予習や復習を含む)	74	77	+3
6	学校の活動により、自信をもつことができるようになっている	84	84	+0
7	自分には良いところがあると思う	80	84	+4
8	いろいろな本を楽しむことが好きだ	71	73	+2
9	先生は自分が努力したことを認めてくれる	92	94	+2
10	学校では将来の進路や生き方について考える機会がある	93	95	+2
②認め合う		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
11	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う	98	97	-1
12	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多い	95	93	-2
13	友達は自分の意見を尊重してくれる	95	96	+1
14	共創・道徳の授業は自分のこととして考えることができ、考えを発言しやすい	90	91	+1
15	人の気持ちが分かる人間になりたいと思う	97	99	+2
16	先生は相談や悩み事をよく聞いてくれる	89	92	+3
17	自分と違う意見について考えるのは楽しい	88	87	-1
18	友達と協力することは楽しい	96	97	+1
19	周りの人が困っていたら、力を貸してあげている	95	94	-1
③「やわらかさ」で0から1を創る		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
20	学校へ行くのが楽しい	86	84	-2
21	新たなことや困難なことに対し、失敗を恐れなくて挑戦している	78	78	+0
22	授業では自分の意見を発表する機会や話し合う活動の時間が確保されている	94	96	+2
23	小津中学校は、生徒が自分たちで行事や学校生活のことを決めることができる	97	96	-1
24	自分たちで学校や社会は変えられると思う	78	82	+4
25	自分は責任ある学校や社会の一員だと思う	81	81	+0
26	アイデアを出し合ったりまとめるなど、なにか新しい物事や考えを生み出すためにICT機器を使っている	92	93	+1
27	将来の夢や目標を持っている	79	80	+1
28	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている	91	93	+2
29	学校では、自分が好きなことや興味があることを追求できる	87	88	+1

本アンケートは【学校のコンパス（小津中生が卒業時にめざしたい姿）】に、生徒・教師がどれだけ近づけたのかを検証するためにおこなっています。

本年度の結果より、本校の生徒たちが昨年度にもまして自分で決めた「こうありたい自分」に向かって主体的に、そして前向きに進んでいる様子がよくわかりました。また保護者の皆さんが家庭内でお子さんとしてしっかり会話されており、学校の教育方針や授業・行事への取り組みについて理解いただいている様子がよくわかりました。感謝いたします。

多くの項目で肯定的回答の割合が前年度よりさらに改善されました。結果分析を十分に行い、次年度の学校運営に反映させて頂き、生徒主体の学校づくり・授業改善を深めてまいります。

令和6年度 学校教育自己診断（保護者） 経年比較

R6 学校のコンパス（小津中生が卒業時にめざしたい姿）

- ① 自芯をもつ → 「踏み出す」をくりかえして身につけた自信と自分の芯
 ② 認め合う → 周りを見て考え、人のために行動できる
 ③ 「やわらかさ」で0から1を創る → 遊びを学びに・学びを遊びに

① 自芯をもつ		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
1	授業では自分の意見を発表する機会や話し合う活動の時間が確保されている	97	93	-4
2	学校はこれからの社会を生きるために必要な力を、生徒に身につけさせようとしている	89	90	+1
3	生徒は自分で計画を立てて家庭学習を行っている	52	55	+3
4	学校は読書活動の充実に向けた取り組みを行っている	73	72	-1
5	進路に関して適切な情報提供が行われている	68	65	-3
6	学校の雰囲気がよく、生徒は生き生きしている	79	88	+9
7	生徒は自分の考えを積極的に表現できるような活動をしている	78	79	+1
8	先生は生徒が努力したことを認めてくれる	90	93	+3
9	学校では生徒が将来の夢や目標について考える機会がある	71	73	+2
10	学校は学習面の課題に対してサポート体制を充実させている	68	70	+2
② 認め合う		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
11	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	85	82	-3
12	学校は命の大切さや社会のルールについて考えさせている	81	78	-3
13	学校は人権意識を高める取り組みを行っている	82	77	-5
14	学校は生徒、保護者の相談に適切に応じてくれる	87	86	-1
15	生徒は、自分と異なる多様な意見について考える機会がある	89	86	-3
16	生徒は仲間と協力しようとする活動をしている	92	95	+3
③ 「やわらかさ」で0から1を創る		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
17	生徒は学校へ行くのを楽しみにしている	87	80	-7
18	学校はiPadなどのICT機器を積極的に学習に活用しようとしている	92	97	+5
19	学校は生徒自身が行事や学校生活のことを決めることを大切にしている	92	95	+3
20	生徒は、新たなことや困難なことに対し、挑戦しようとしている	71	74	+3
21	学校は、生徒が地域や社会に積極的に関わることができるよう取り組んでいる	80	84	+4
22	学校では、生徒が自分が好きなことや興味のあることを追求できる	80	81	+1
その他		令和5年度 肯定的%	令和6年度 肯定的%	前年比
23	学校は教育方針をわかりやすく伝えている	77	79	+2
24	学校はホームページ・メール配信を活用して情報を発信している	91	93	+2
25	学習評価は、学習改善につながるように、授業や通知表等を通してわかりやすく生徒に伝えられている	77	77	+0
26	学校はできるだけ保護者や地域に開放しようとしている	83	88	+5

【お知らせ】チーム担任制の導入について

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校では、生徒一人ひとりに対するきめ細やかな指導と支援をより充実させるため、令和7年度より「**チーム担任制**」を導入することといたしました。

■ チーム担任制とは？

従来の「一人の担任が一つの学級を受け持つ形」ではなく、複数の教員が協力しながら、学級や学年の生徒を支える仕組みです。学年所属の教員がチームを組み、生徒たちを見守ります。

■ チーム担任制のメリット

①複数の視点で生徒を見守ることができる

一人の先生だけでは気づきにくい生徒の変化にも、チームの先生たちが協力して対応します。さまざまな個性や特性を持つ生徒に対し、多角的な視点で指導や支援を行えます。

②生徒が相談しやすい環境が整う

担任の先生に相談しにくいことがあっても、他の先生とならば話しやすい場合があります。相談の選択肢が増えることで、生徒の不安を解消しやすくなります。

③より安定した学級・学年運営が可能になる

先生同士が情報を共有することで、学級や学年全体の状況を把握しやすくなります。先生が不在の際も、チームの他の先生がフォローできるため、安心して学校生活を送れます。

④個別対応がしやすくなる

生徒一人ひとりの学習状況や生活面のサポートを、チームで分担しながら行うことで、より細やかな対応が可能になります。

保護者の皆様からのご相談にも、必要に応じて複数の教員が対応し、最適な支援策を検討します。

■ 保護者の皆様へのお願い

チーム担任制の導入により、学年の複数の教員で生徒の成長を支えます。学校からの連絡やご相談なども、チーム内で生徒の状況を共有したうえで学年の担当教員から行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

どの教員に連絡や相談をすればよいか迷われることもあるかと思いますが、一貫した対応をいたしますのでご安心ください。

詳しいご相談の方法や運営方針については、新年度に各学年よりお知らせします。

本制度により、生徒たちがより安心して学校生活を送れるよう、教員一同努めてまいりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

小津中学校 校長 高橋 敏也